

企業再編

HCアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者
加入協会

関東財務局長（金商）第430号
一般社団法人日本投資顧問業協会
一般社団法人投資信託協会

<https://www.fromhc.com>

2025.4.22

人+産業金融=成長
成長を支える投資の原点へ



概要

企業再編

企業再編とは企業の事業や経営体制の再編を行うことであり、再編の経緯は様々だが、代表的な例として破綻（破綻しそうな状況、破綻しかかっている状況も含む）による再編、経営判断による事業の整理再編、上場企業の非公開化などがある。再編下における企業は常態ではない場合が多く、そのような企業の生み出すキャッシュフロー、インカムの予測可能性は常態にある企業より低い場合がほとんど。

破綻

破綻は、民事再生や会社更生などの法的手続への移行のこと。多くの場合、株式価値は大きく毀損（ほぼゼロになることが多い）する。破綻した企業の債務は、企業の保有する資産に価値がある場合や再生の可能性がある場合にディストレスト投資を行うプライベートエクイティファンドの投資対象となる。

企業再編によって生まれる投資機会

アセットファイナンスやメザニンファイナンスをはじめ、柔軟な金融が必要となる企業再編は投資家に様々な投資機会をもたらす。通常の金融より難易度が高いため、より資金の出し手に有利な機会が多いと言える。

プライベートエクイティの投資機会

企業が、事業再編を急ぐとき、「一時的な事業の保管管理」として、プライベートエクイティに、投資機会が生まれる。即時に事業買収することで、時間の短さを優先する企業から、低廉な価格を引き出すことに付加価値源泉を見出すことができる。

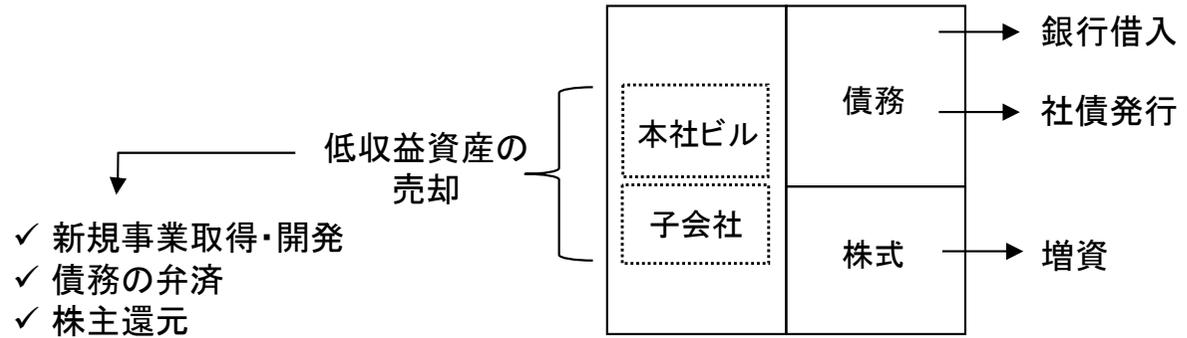
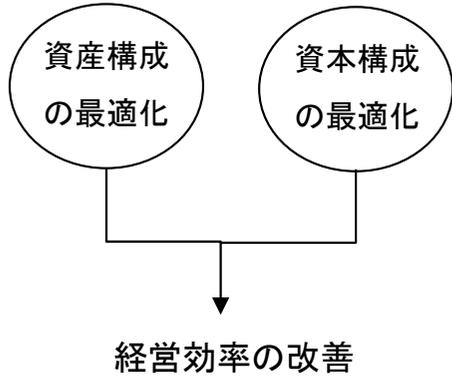
アセットファイナンスの投資機会

企業が保有する資産を売却することにより資金を調達すること。近年コーポレートガバナンス改革の進行からアセットライト（資産を軽くすること、即ち資産保有を必要最小限にすること）を目指した企業再編の動きが加速している。アセットファイナンスで企業が売却した不動産はREITや不動産ファンドが取得する場合が多く、投資家にとっては新たな投資対象の創造という側面を持つ。

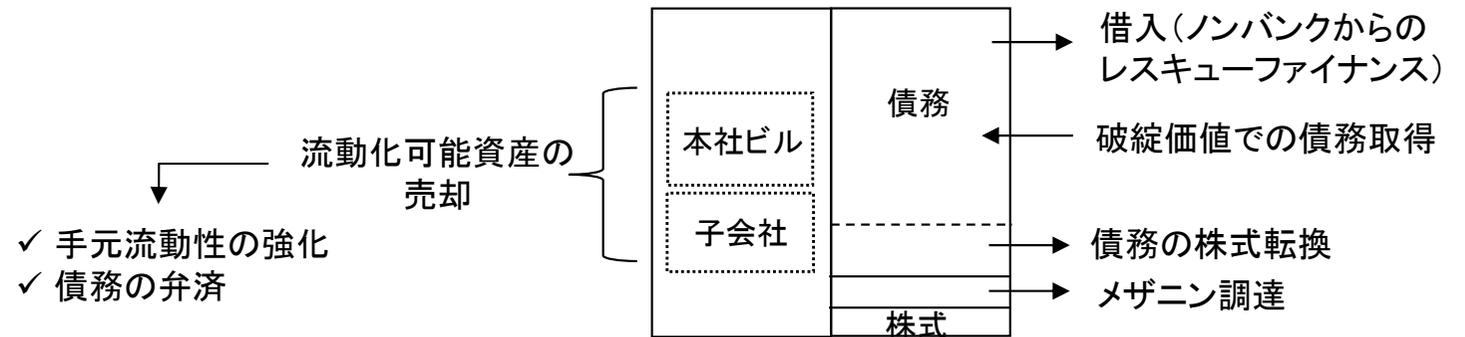
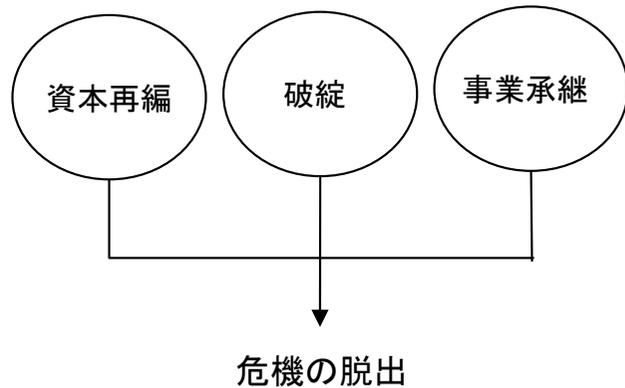
用語集もご参照ください <https://www.fromhc.com/glossary/>

企業再編の種類と資金調達

<常態にある企業>

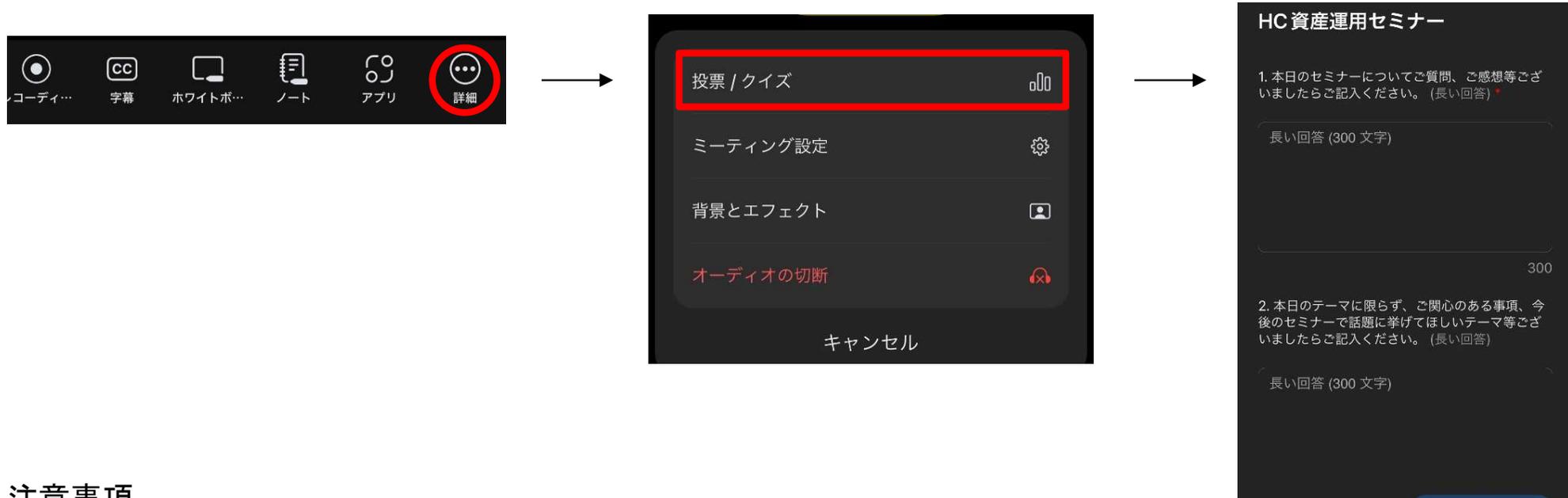


<非常態にある企業>



講演後アンケート/注意事項

今後の運営に活かしたく、ご質問やご意見、ご感想、ご興味あるテーマなどを承っておりますので、ご自由にご意見をお寄せください。
回答方法:各セミナー講演途上でZoom上で配信します。配信後は一度閉じた場合でも、以下の通り詳細から再表示できます。



注意事項

- 本セミナーは、資本市場における種々の投資対象や投資に関する概念等について解説・検討を行うものであり、当社が行う金融商品取引業の内容に関する情報提供及び関連する特定の金融商品等の勧誘を行うものではありません。
- 本資料中のいかなる内容も将来の投資成果及び将来の市況環境の変動等を保証するものではありません。
- 本資料の著作権その他知的財産権は当社に帰属し、当社の事前の許可なく、本資料を第三者に交付することや記載された内容を転用することは固く禁じます。